

人生の節目の年にあたる厄年は、健康、仕事、私生活などあらゆる面で難を招きやすい年頃といわれ、誰もが健康で充実した人生を無事送りたいと願う気持ちは昔も今も変わりません。



小國神社では、一月二十日より二月二十八日まで厄除大祭を執り行います。厄年のお祓いをはじめ八方塞がり・黒星・災厄除等諸々のご祈禱をご奉仕申し上げます。

厄年とは？

古くから日本に伝わる考え方、身の回り凶事・体調不良など、様々な難を招きやすい年とされます。男性は二十五歳・四十二歳・六十一歳、女性は十九歳・三十三歳・三十七歳が厄年とされ、その前後の年齢を「前厄」「後厄」と言います。

これらの年は神事で重要な役目を担う風習があったことから、神祭りでの「役(やく)」が厄年の語源であるとも言われ、神さまに失礼のないよう慎み、心身を清浄にするため、ご祈禱を受けたのが厄除のはじまりとも考えられます。全国的にはお正月から節分までに神社で厄除のご祈禱を受けます。



厄年の過ごし方

厄年には、人生の節目を大切にしたい生活の知恵や教訓が込められています。身体の変調期や生活環境の変わり目にあたり、体調を崩しやすいときに重なります。厄除祈禱の際に授与されたお神札をおまつりし、お守りを身近に持つなどした上で、健康に留意し慎みを持って生活することが大切です。無事に年を重ねたことの喜びをかみしめ、神々に「生かされて」いることを感じ、日々清々しい心で生活したいものです。

厄除大祭

健康で充実した人生を願って

二〇二二年
令和三年 丑年(うし)



疫難除守
初穂料一、〇〇〇円也

新型コロナウイルス対策について

- 室内換気や除菌噴霧を実施しています。
- 飛沫対策や手指の除菌をお願いしています。
- マスクの着用とソーシャルディスタンスにご協力ください。
- 厄除のご祈禱は、一年を通してご奉仕致しておりますので余裕をもって、ご計画ください。



1月20日(水)～2月28日(日)

八方塞がり

万事に慎重を要する年まわりと言われています。

六白金星生まれの方	昭和6年	91歳	昭和60年	37歳
	昭和15年	82歳	平成6年	28歳
	昭和24年	73歳	平成15年	19歳
	昭和33年	64歳	平成24年	10歳
	昭和42年	55歳	令和3年	1歳
昭和51年	46歳			

黒星

運気が低迷する年まわりと言われています。

二黒土星生まれの方	大正15年	96歳	昭和55年	42歳
	昭和10年	87歳	昭和64年	33歳
	昭和19年	78歳	平成10年	24歳
	昭和28年	69歳	平成19年	15歳
	昭和37年	60歳	平成28年	6歳
昭和46年	51歳			※年齢は数え年です。

遠江国 一宮 小國神社

電話 (0538) 891730
FAX (0538) 891736
URL <http://www.okuninjinja.or.jp/>

厄年 令和3年

	男性	女性		
前厄	昭和37年	60歳	昭和61年	36歳
	昭和56年	41歳	平成2年	32歳
	平成10年	24歳	平成16年	18歳
本厄	昭和36年	61歳	昭和60年	37歳
	昭和55年	42歳	昭和64年	33歳
	平成9年	25歳	平成15年	19歳
後厄	昭和35年	62歳	昭和59年	38歳
	昭和54年	43歳	昭和63年	34歳
	平成8年	26歳	平成14年	20歳

- ◆ 祈禱料5,000円より
- ◆ 厄除大祭神札及び厄除肌守を授与いたします。
- ◆ 祈禱受付午前9時～午後4時

小國神社のはじまりから現代までの壮大な物語



公式ウェブサイト特設ページでスペシャルムービー公開中

小國神社のがたり

検索

